

| | | |
|--------|-----------------|--|
| 申請者 | 企業・団体名 | |
| | 代表者役職・氏名 | |
| | 所在地 | |
| 連絡担当窓口 | 氏名(ふりがな) | |
| | 所属(部署名) | |
| | 役職 | |
| | 電話番号 (代表・直通) | |
| | E-mail | |

スマートシティ関連事業への応募状況【申請者名】

【応募事業】 ※応募しない事業の行は削除すること

| | | |
|--------------------------|-------|---|
| 内閣府「未来技術社会実装事業」 | 事業名 | |
| | 実施団体名 | |
| 総務省「データ連携促進型スマートシティ推進事業」 | 事業名 | |
| | 実施団体名 | ※ 実施団体(補助事業者)となる地方公共団体又は民間事業者等の名称を記載 (一部事務組合又は広域連合をはじめとする連携主体(法人格を有さないコンソーシアムは含まない)が実施団体となる場合は、当該連携主体の名称を記載) |
| 経済産業省「地域新MaaS創出推進事業」 | 事業名 | |
| | 実施団体名 | |
| 国土交通省「日本版MaaS推進・支援事業」 | 事業名 | |
| | 申請者 | (例)〇〇協議会、〇〇事業実行委員会(仮称) |
| 国土交通省「スマートシティモデルプロジェクト」 | 事業名 | |
| | 団体名 | |

【関連事業応募・採択状況】 該当する事業に○をつけること

| 今年度応募する事業 | 過去の採択事業 | | | | |
|----------------------------|---------|----|----|-----|-----|
| | R3 | R2 | R1 | H30 | H29 |
| 内閣府「未来技術社会実装事業」 | | | | | X |
| 総務省「データ連携促進型スマートシティ推進事業」※1 | | | | | |
| 経済産業省「地域新MaaS創出推進事業」 | | | | X | X |
| 国土交通省「日本版MaaS 推進・支援事業」※2 | | | | X | X |
| 国土交通省「スマートシティモデルプロジェクト」 | | | | | X |

※1令和2年度までの施策名は「データ利活用型スマートシティ推進事業」

※2令和元年度の施策名は「新モビリティサービス推進事業」

■ 事業のセールスポイント

(提案の中で特に優れている点、それにより地域にどのような変化をもたらすかを簡潔に記載)

位置図

■ 関連事業全体の概要

■ 対象区域の概要

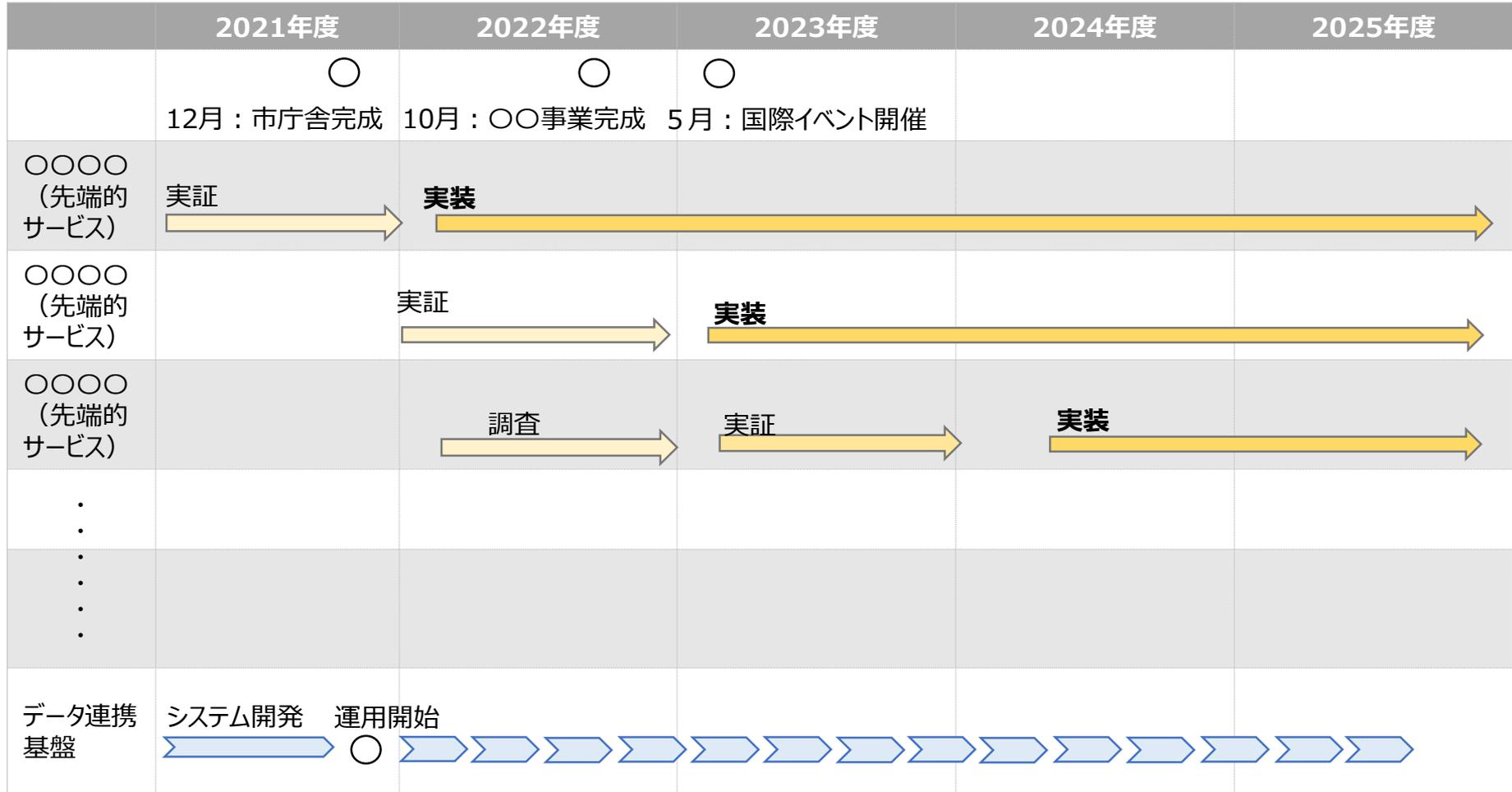
(名称、面積、人口等)

■ 対象区域のビジョン

(目指すべき地域の姿)

■ 中長期スケジュール

※ 実施地域における中長期の全体スケジュールを整理し記入してください。
 (例)



実験予算 約x,xxx万円
(内 本事業負担額 約x,xxx万円)

●●事業/●●MaaSプロジェクト (●●県 ●●市)

選択テーマ・フィールド

| | |
|-------|--|
| テーマ | A. 他の移動との重ね掛けによる効率化 |
| フィールド | * 自治体や行政区における人口規模・自家用車分担率などの特徴を簡潔に記載してください |

実証実験の概要

| | |
|------|---|
| 検証命題 | <ul style="list-style-type: none"> 事業計画における位置付けを明らかにしたうえで、実証実験で具体的に明らかにしたいこと(検証命題)及び命題を明らかにする手法を記載して下さい。 |
|------|---|

**令和3年度「地域新MaaS創出推進事業」
企画提案書**

※申請事業の概要をご記入ください

地域の交通課題

- 新たなモビリティサービスの社会実装の課題及びその背景にある問題についての認識を簡潔に記載してください。
- また、上記地域の社会課題・新たなモビリティサービスの社会実装と今回の申請で選択したテーマ・フィールドとの関係性についても簡潔に記載してください
- 適宜図表の挿入など地域の実情が伝わる工夫をお願いします

実験の詳細(実施目的、実施場所、実施期間形態・運賃体系)を具体的に記載ください
地域の実情が伝わる工夫をお願いします

| | |
|--------|--|
| 実証実験内容 | |
|--------|--|

社会実装に取り組んでいる新しいモビリティサービス

| | |
|-------|---|
| 事業計画 | <ul style="list-style-type: none"> 交通課題の解決に向け、近い将来の社会実装を計画している新しいモビリティサービスのサービス内容・ビジネスモデル等を簡潔に記載してください |
| 想定利用者 | <ul style="list-style-type: none"> 社会実装する新しいモビリティサービスの想定利用者の属性(性別、年齢層、主な移動目的)を簡潔に記載ください |

実施体制

| 団体区分 | 団体名(実施内容・役割) |
|------|--|
| 代表団体 | ●●まちづくり会社(実証実験の運行や取りまとめの主体) |
| 参加団体 | <ul style="list-style-type: none"> ●●市(●●協議会の運営・事務局) ●●交通(実証実験②の運行主体) ●●タクシー(①の運行管理委託先) |

1ページで記載

【テーマ】(1つのみに●をしてください)

- * 複数テーマへの応募を希望する場合は、応募テーマごとに申請書様式一式を作成ください
- * モビリティ関連データを活用しながらテーマ(A)～(D)の内容に取り組む場合は、テーマ(E)ではなく(A)～(D)を選択してください

| | |
|-------------------------------|--|
| (A) 他の移動との重ね掛けによる効率化 | |
| (B) モビリティでのサービス提供 | |
| (C) 需要側の変容を促す仕掛け | |
| (D) 異業種との連携による収益活用・付加価値創出 | |
| (E) モビリティ関連データの取得、交通・都市政策との連携 | |

【実験フィールド】

| | |
|----------------------------|---|
| 1. 基礎自治体や行政区における人口規模 | |
| 2. 実証実験エリアにおける人口規模、自家用車分担率 | <p>* 実証実験エリアの人口規模については、取組を実施する地区等で判断する場合など申請者の事情に応じて、様々なケースが想定されますので、必ずしも厳密に記入する必要はありませんが、どのような考え方で人口規模を記入したかについて、補足説明も含めご記入ください。</p> <p>* 自家用車分担率を割り出すことが難しい場合は、基礎自治体における自家用車分担率、当該実証実験エリアが含まれている平均的な自家用車分担率等で代替することも可能です。</p> <p>* 実証実験エリアにおける人口や分担率は、概数でかまいません。(例: 約〇千人、約〇%など)</p> |
| 3. 地理的・経済的・文化圏的・交通動態的な特徴 | <p>(例)</p> <p>大都市中心部、地方都市中心市街地、郊外ニュータウン、地方部集落、観光地繁華街など</p> |

【想定利用者】

* 社会実装する新しいモビリティサービスの想定利用者の属性(性別、年齢層、主な移動目的)を簡潔に記載ください

提案内容

* 公募要領の「別添1 企画提案書に記載すべき項目」に留意しつつ、提案内容に対するそれぞれの概略を簡潔に記載してください。詳細については、後半に記載いただけるページがあります。

次ページと併せて
2ページで記載

* 提案可能な内容がない場合には、空欄でも構いません。

| 記載項目 | | 概略 |
|-----------|------------------------------|--------------------------|
| 事業目的への適合性 | 1.地域の交通課題と選択したテーマ・フィールドとの関係性 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| | 2.継続性を考慮した事業計画 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| | 3.横展開の可能性 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| 内容の高度性 | 1.取組みの新規性 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| | 2.利用者視点の取り込み | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| | 3.関係主体巻き込み・合意形成 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| | 4.人材の育成・確保 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| | 5.データ活用の可能性 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |

- * 公募要領の「別添1 企画提案書に記載すべき項目」に留意しつつ、提案内容に対するそれぞれの概略を簡潔に記載してください。詳細については、後半に記載いただけるページがあります。
- * 提案可能な内容がない場合には、空欄でも構いません。

前ページと併せて
2ページで記載

| 記載項目 | | 概略 |
|------------|----------------|---|
| 内容の 具体性 | 1. 検証命題・手法の妥当性 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| | 2. 実証実験の内容 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| | 3. これまでの取組内容 | * 提案内容に関する概略を簡潔に記載してください |
| その他 | | * その他、本事業の中で上記の項目には当てはまりづらいが、重視している点や、PRしたい点などがあれば、その内容を簡潔に記載してください (例: 国内産業の競争力強化や世の中に広くデータが共有される仕組みの構築など、より広く、中長期的な視点を持った取組み内容 など) |

【企画提案書に記載すべき項目】

| 記載項目 | | 概要 |
|-----------|------------------------------|--|
| 事業目的への適合性 | 1.地域の交通課題と選択したテーマ・フィールドとの関係性 | 地域の抱える交通課題及びその背景にある問題、社会実装に取り組む新たなモビリティサービス・今回の申請テーマ・フィールドとの関係性について簡潔に記載してください |
| | 2.継続性を考慮した事業計画 | 交通課題の解決に向け、社会実装を計画している新しいモビリティサービスの持続可能なビジネスモデル及び収支計画 等(実験前の想定)を記載してください |
| | 3.横展開の可能性 | 今回取り組む新しいモビリティサービスについて、今年度の実証実験対象地域だけでなく、その他横展開が可能なフィールドが想定できている場合は、具体的に記載してください |
| 内容の高度性 | 1.取組みの新規性 | 今回実施する実証実験の先進性・独自性を説明してください。 なお、実証実験に向けて障壁となる具体的な法制度等が存在する場合は、その内容と対応方法についても記載してください |
| | 2.利用者視点の取り込み | 今回の取組において利用者の意見等が反映されている部分を具体的に記載ください。また実証実験や社会実装に関する利用者の意見の収集・反映方法を具体的に記載してください |
| | 3.関係主体巻き込み・合意形成 | 実験に参画する主体以外で事業実現に必要な主体の巻き込みや、地域の合意形成に向けた活動(会議体の開催予定)について具体的に記載してください |
| | 4.人材の育成・確保 | 社会実装に向け、地域における新しいモビリティサービスの担い手となる人材の育成・確保に必要な知見の洗い出し、実際の育成・確保に向けた取組を計画している場合には、その具体的な内容を記載してください |
| | 5.データ活用の可能性 | 移動等に関するデータの収集・活用を計画している場合には、収集・活用方法及びそれにより得られる便益(行政負担削減や、付加価値創出)について具体的に記載してください |
| 内容の具体性 | 1.検証命題・手法の妥当性 | 実証実験で具体的に明らかにしたい命題を事業計画における位置付けと共に記載してください。また、上記命題を検証するための具体的な手法を、検証項目・分析方法・必要データ及びその収集方法に意識して記載してください |
| | 2.実証実験の内容 | 今回実施する実証実験の詳細(実施目的・場所・期間、想定利用者、運行形態・運賃体系)を具体的に記載してください |
| | 3.これまでの取組内容 | 今回実施する実証実験と同種のテーマやフィールドを対象に過去から継続的に検討・実証実験を行っている場合は、その詳細を簡潔に記載してください |
| その他 | - | 本事業の中で上記の項目には当てはまりづらいが、重視している点や、PRしたい点などがあれば、その内容を簡潔に記載してください |

【事業目的への適合性】

2ページ以内で記載

* 前述いただいた上記審査基準に対する各記載項目について、補足資料として図表や説明等のエビデンスがある場合は、簡潔に記載してください。

* 各審査基準について、指定ページ数の範囲内で、申請者の記載しやすい構成で自由に記載ください。

【内容の高度性】

2ページ以内で記載

- * 前述いただいた上記審査基準に対する各記載項目について、補足資料として図表や説明等のエビデンスがある場合は、簡潔に記載してください。
- * 各審査基準について、指定ページ数の範囲内で、申請者の記載しやすい構成で自由に記載ください。

【内容の具体性】

2ページ以内で記載

- * 前述いただいた上記審査基準に対する各記載項目について、補足資料として図表や説明等のエビデンスがある場合は、簡潔に記載してください。
- * 各審査基準について、指定ページ数の範囲内で、申請者の記載しやすい構成で自由に記載ください。

【その他】

5ページ以内で記載

* 前述いただいた上記審査基準に対する各記載項目について、補足資料として図表や説明等のエビデンスがある場合は、簡潔に記載してください。

* 各審査基準について、指定ページ数の範囲内で、申請者の記載しやすい構成で自由に記載ください。

* 提案内容の進め方の詳細が分かるように記入ください。

1ページで記載

(例)

| 実施項目 | 令和2年度 | | | | | | | | | | | |
|------------|-------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|--|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | |
| 1. ○○○○○ | | | | | | | | | | | | |
| (1)○○○○○○○ | → | | | | | | | | | | | |
| (2)○○○○○○○ | | → | | | | | | | | | | |
| (3)○○○○○○○ | | | | | | | → | | | | | |
| 2. ○○○○○○ | | | | | | | | | | | | |
| (1)○○○○○○○ | | | | | | | → | | | | | |
| (2)○○○○○○○ | | | | | | | | → | | | | |
| 3. ○○○○○○ | | | | | | | | | | | | |
| (1)○○○○○○○ | | | | | → | | | | | | | |
| ○○会議日程 | | | | | | | ○ | | | | | |

【全体スキーム図】

1ページで記載

* 提案事業者以外に本事業に関わる主体(自治体、事業者、学識有識者等)が存在する場合には、主体名及び役割(本事業及び新しいモビリティサービス社会実装時)を明記した全体スキーム図を明記すること。

全体スキーム図

| 主体 | 役割 | |
|----|-----|-------|
| | 本事業 | 社会実装時 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

1ページで記載

- * 再委託を行う場合は、再委託先の名称、業務内容及び業務範囲を明記すること(事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理について、再委託をすることはできない)。
- * 事業費総額に対する再委託費の割合が50%を超える場合は、相当な理由がわかる内容(募集要領の別添4「再委託費率が50%を超える理由書」を作成し提出すること)。
- ※グループ企業(委託事業事務処理マニュアル3ページに記載のグループ企業をいう。)との取引であることのみを選定理由とする再委託(再々委託及びそれ以下の委託を含む)は認めない。

【再委託先情報】

| 再委託先名称 | 業務の内容及び範囲 |
|--------|-----------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

1ページで記載

【業務従事者に関する情報】

| 氏名 | 所属 | 役職 | 業務経験 | 専門的知識その他の知見など |
|----|----|----|------|---------------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

【情報管理体制】

* 受託者の情報管理体制がわかる「情報管理体制図」、情報を取扱う者の氏名、住所、生年月日、所属部署、役職等がわかる「情報取扱者名簿」を契約時に提出することを確約すること。(募集要領の別添5にて提示)

【経費額内訳表】

1ページで記載

※記載している費目は例示。募集要領9. (1)経費の区分に応じて必要経費を記載すること。

| 経費の項目 | | 金額(円) | 積算内訳 |
|--------------|---------|-------|---|
| 大項目 | 小項目 | | |
| I. 人件費 | | 〇〇 | プロジェクトマネージャー : 〇〇円×〇〇日 〇〇円 |
| | | | コーディネーター : 〇〇円×〇〇日 〇〇円 |
| II. 事業費 | 旅費 | 〇〇 | プロジェクトマネージャー:(国内) 〇〇円×〇人×〇回 〇〇円 コーディネーター:(国内) 〇〇円×〇人×〇回 〇〇円 専門家:(国内) 〇〇円×〇人×〇回 〇〇円 ※旅程も具体的(都市名等)に記載すること。 |
| | 会場費 | 〇〇 | 〇〇説明会会場費 〇〇円×〇回 〇〇円 |
| | 謝金 | 〇〇 | 〇〇円×〇回 〇〇円 |
| | 備品費 | 〇〇 | リース代 〇〇円×〇ヶ月 〇〇円 |
| | 消耗品費 | 〇〇 | 〇〇円×〇〇冊 〇〇円 |
| | 印刷製本費 | 〇〇 | 説明会資料 〇〇円×〇〇冊 〇〇円 |
| | 補助職員人件費 | 〇〇 | 〇〇等実施アルバイト: 〇〇円×〇人×〇〇日 〇〇円 |
| | その他諸経費 | 〇〇 | ※予定される項目を具体的に記載すること。 |
| III. 再委託・外注費 | | 〇〇 | ※予定される内容及びその積算を具体的に記載すること。 |
| IV. 一般管理費 | | 〇〇 | ※(I. 人件費+II. 事業費)×一般管理费率 |
| | 小計 | 〇〇 | I. 人件費+II. 事業費+III. 再委託費+IV. 一般管理費 |
| V. 消費税額 | | 〇〇 | 小計×10% |
| | 合計 | 〇〇 | |

【その他申請状況】

1ページで記載

* 他の補助金や委託事業等、重複して申請しているもの等があればその内容を記載してください

【ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況】

* 女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業。労働時間等の働き方に係る基準は満たすことが必要。)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)又は青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定(ユースエール認定企業)の状況

* 女性活躍推進法第8条に基づく一般事業主行動計画(計画期間が満了していないものに限る。)の策定状況(常時雇用する労働者の数が300人以下の事業主に限る。)